

## －2021 年度第 2 回（第 23 回）建設技術講演会－

共催：(一財)茨城県建設技術管理センター  
(公社)土木学会 関東支部 茨城会

(一財)茨城県建設技術管理センターおよび(公社)土木学会関東支部茨城会では、都市空間の安全安心を創る様々な建設技術について、最先端の研究者・技術者をお招きして勉強する会を広く一般に公開しています。私どもが安心して暮らすことのできる社会を創るための建設技術を多くの方々に知って頂きたい、参加費は無料とし、技術者の継続学習への貢献を考え、聴講者には土木学会 CPD 単位をお渡ししております。この度は下に示す 2 名の講師による講演を企画いたしました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。どうぞお気軽に参加申込を頂ければと存じます。

○開催日時：2021 年 11 月 2 日（火） 講演 13:30～16:00

○場 所：オンライン開催 Zoom ミーティング（参加申込者に URL をお知らせいたします）

○プログラム：

13:15 開会

13:15 主催者挨拶

13:30～14:40（質疑時間を含む）

〈講演 1〉 近年の豪雨災害の事例をふまえた今後の災害リスク軽減にむけて進めるべき検討

〈講 師〉 福島大学共生システム理工学類 教授

川越 清樹 氏

〈概 要〉 2010 年以降、日本各地で豪雨による災害が激甚化している。

気候変動による推計値を考慮すれば、今後、更に災害リスクは増加するものと予測され、人口減少、少子高齢化等による社会構造変化の要素も加わり、持続的な社会活動にむけた新たな取り組みを実践しなければならない。

本講演では、近年の災害事例から認められた課題を抽出し、

気候変動下で災害リスク軽減を図るために推進しなければならない  
適応策について検討した結果を報告する。

14:40～14:50 休憩

14:50～16:00（質疑時間を含む）

〈講演 2〉 建設技術者のリカレント教育が地域の発展を支える

〈講 師〉 一般社団法人 和合館工学会 学舎長

東北工業大学 名誉教授

大阪工業大学 客員教授

今西 肇 氏

〈概 要〉 地域建設業は、地域経済の発展と雇用に貢献している。

また、台風、地震、大雨、大雪などの災害時の緊急復旧活動や、  
環境や地域住民との交流活動など、さまざまな社会貢献活動を行っている。  
地元を盛り上げるためにも、建設業界で働く技術者にとっても、  
リカレント教育が注目されている。

16:00 閉会

○参加費：無料（事前登録制、連絡先は下記）

○特典：希望者には土木学会 CPD 単位が発行されます



○申込方法：下記申込フォームより参加登録をお願いいたします  
後日、アクセス方法をご連絡いたします

[https://docs.google.com/forms/d/1lLdMphbehtZkA4T3t\\_Ps2TCi4YFnXFV\\_SQZ1VPU5n0w/edit](https://docs.google.com/forms/d/1lLdMphbehtZkA4T3t_Ps2TCi4YFnXFV_SQZ1VPU5n0w/edit)

※定員に達し次第、申込締切とさせていただきますのでご注意ください

○申込期限：10月26日（火）

○連絡先：〒316-8511 日立市中成沢町4-12-1 茨城大学工学部  
（公社）土木学会関東支部茨城会事務局 曾我部  
TEL / FAX: 0294-38-5160  
Email : sogabe.natsumi.0123@gmail.com

〒310-0004 水戸市青柳町4195番地  
（一財）茨城県建設技術管理センター 総務部企画研修課 大枝  
TEL : 029-227-5634 FAX:029-227-8558  
Email : ooeda@ibakengi.or.jp